

	配置検討Ⅰ案	配置検討Ⅱ案	配置検討Ⅲ案	配置検討Ⅳ案
配置図				
1. 敷地区分の明確化	東側の敷地を明確に区分している。 (公共施設側の敷地に、民間施設の誘致可能性は増える) ※店舗の場合、3000㎡以下まで可能	東側の敷地を明確に区分している。 (公共施設側の敷地に、民間施設の誘致可能性は増える) ※店舗の場合、3000㎡以下まで可能	東側の敷地を明確に区分している。 (公共施設側の敷地に、民間施設の誘致可能性は増える) ※店舗の場合、3000㎡以下まで可能	東側の敷地を区分せずに一敷地として計画している。 (公共施設側の敷地に、民間施設の誘致可能性は減る) ※店舗の場合、2階以下、500㎡以下まで可能
2. 仮設校舎の有無	仮設校舎有での建設となる。	既存校舎昇降口の一部を取り壊すことで、仮設校舎無での建設可能。	仮設校舎無で建設可能。	仮設校舎有での建設となる。
3. 小学校と公共施設の連携	体育館と一部特別教室を別棟とすることで、公共施設への地域開放を想定している。 公共施設側から特別教室への動線が長い点が課題。	小学校南側の特別教室と体育館を公共施設への地域開放として想定している。 公共施設側から特別教室への動線が長い点が課題。	校舎等と体育館、公共施設をまとめて配置することで、連携の図りやすい配置としている。	校舎等と体育館、公共施設をまとめて配置することで、連携の図りやすい配置としている。
4. みらい通りの賑わい	広場と公共施設が通りに面することで賑わいを生み出す配置としている。	広場と公共施設が通りに面することで賑わいを生み出す配置としている。	広場と公共施設が通りに面することで賑わいを生み出す配置としている。 広場を大きく取ることで賑わいを敷地内に引き込むことができる。	小学グラウンドが通りに面することで、通りに対してフェンスが立ち、閉じた形になってしまう。 鎌倉通りに対して賑わいを生み出す配置となっている。
5. 近隣への影響	グラウンドを敷地西側中央に配置することで、近隣の住宅に対する騒音に配慮している。	グラウンドを敷地東側中央に配置することで、北側の住宅に対する配慮はされているが、東側への騒音に対する配慮が必要。	グラウンドを北側に配置していることから、北側、東側の住宅への騒音の配慮が必要	グラウンドを南側に配置していることから、東側の住宅への配慮は必要なものの騒音の問題は少ない。
6. 駐車場の計画	小学校用駐車場は北側校舎裏に32台配置し、公共施設用駐車場は60台配置している。 公共施設用駐車場は十分配置できない。	小学校用駐車場は、西側32台の配置している。 校舎前面に駐車場がある配置となっている。 公共施設用駐車場は60台で十分配置できない。	小学校用駐車場は体育館一階に配置し、明確な歩車分離が可能である。 公共施設用駐車場は60台で十分配置できない。	小学校用駐車場は体育館一階に配置している。 公共施設用駐車場は、60台を北側に配置している。 広場を縮小することで増設可能。
7. 建築プランの自由度	公共施設は、敷地境界線の範囲内で自由である。 小学校の配置の自由度は高い。	公共施設は、敷地境界線の範囲内で自由である。 小学校の配置の自由度は低い。	ある程度の自由度がある。 敷地区分を無くして、仮設校舎を有とすると、さらに自由度は向上する。	公共施設、小学校ともに、敷地区分がないことで非常に自由度が高い。
8. 普通教室の採光	普通教室は全室南側を向く計画となり、良好な採光を得ることができる。	南側教室と東側教室の二方向があり、採光は良好 全室南側とはならない。	一部西側教室になり、南側教室は公共施設からの日陰を受ける。	全室南側教室とすることが可能で、良好な採光を得ることができる。
9. 小学校のセキュリティ	セキュリティラインの設定がしやすく、小学校の安全性が高いプランとなっている。	セキュリティラインの設定がしやすく、小学校の安全性が高いプランとなっている。	小学校と公共施設が近接していることから、セキュリティ上の配慮が必要。	小学校と公共施設が近接していることから、セキュリティ上の配慮が必要。
10. グラウンドの環境	南側、東側を建物に囲まれる形となるので、良好な環境の確保には、配置の配慮が必要。 (グラウンド面積：約6400㎡)	南側、東側から採光が確保でき、良好な環境となっている。 (グラウンド面積：約6600㎡)	南側に校舎棟を配置することで、日陰となる部分が発生する。(グラウンド面積：約8700㎡)	南側にグラウンドを配置していることから、良好な確保できる。
11. 基本構想との対応	基本構想配置イメージA案及びB案に対応可能。	基本構想配置イメージA案及びB案に対応可能。	基本構想配置イメージA案、B案及びC案すべてに対応可能。	基本構想配置イメージA案、B案及びC案すべてに対応可能。

■公共施設 諸室諸元 (案) 【建替後】

延床面積：3,550㎡

番号	室名	属性	面積 (㎡)	数 (室)	合計面積 (㎡)	備考
1	開架書架	図書	1050	1	1050	書架ピッチ1.8m、段数5段想定 収容冊数148,940冊 (既存の冊数)、お話しコーナー含む
2	閉架書庫	図書	180	1	180	移動棚、段数7段想定 収容冊数123,471冊 (既存の冊数)
3	学習室	図書	120	1	120	60席程度(2.0㎡/人で算定) 倉庫兼操作室併設
4	多目的ホール	公民館	280	1	280	200人程度収容 フロア式ステージ (75㎡程度)
5	控室	公民館	20	1	20	
6	視聴覚室	公民館	60	1	60	45席程度(2.0㎡/人で算定) 音響設備等の仕様に配慮
7	工作室	公民館	40	1	40	12~16名程度 (工作台3~4台)
8	和室	公民館	35	1	35	15畳程度+床の間、押し入れ
9	印刷室	公民館	10	1	10	
10	集会室	子育て	90	1	90	45席程度(2.0㎡/人で算定)
11	幼児用遊戯室	子育て	38	1	38	15~20人程度 (1.98㎡/人で算定)
12	赤ちゃんの駅	子育て	20	1	20	授乳、おむつ替えのできるスペース (埼玉県登録基準)
13	多目的ホール2	子育て	116	1	116	児童館用軽運動室、保健センター健診利用
14	倉庫	子育て	8	1	8	児童館用倉庫
15	事務室	子育て	33	1	33	子育て関連施設総合管理
16	衛生倉庫	保健	28	1	28	健診事業用備品保管、洗濯室併設
17	相談室	保健 子育て	15	1	15	
18	相談コーナー	保健 子育て	10	1	10	5㎡×2ブース
19	調理室	共通	50	1	50	12~16名程度 (調理台3~4台)
20	事務室	共通	200	1	200	
21	小会議室	共通	30	1	30	15席程度(2.0㎡/人で算定)
22	大会議室	共通	90	1	90	45席程度(2.0㎡/人で算定) 可動間仕切り2室化 他の部屋と一体利用で、大型室化も
23	多目的室	共通	90	1	90	45席程度(2.0㎡/人で算定)ふれあいセンター代替 (老人優先)、カラオケ利用、保管ロッカー併設
専有部合計					2613	73.6%
31	機械室					
32	トイレ					
33	エントランス					
34	廊下					
35	バックヤード					
共用部合計					937	26.4%
合計					3550	

◎商工会 (複合施設に含める)						
番号	室名	属性	面積 (㎡)	数 (室)	合計面積 (㎡)	備考
	事務室		147	1	147	
	研修・講習室、研修室		87	1	103	
	会議室		39	1	39	
	湯沸室		8	1	8	
	商工会専有部内廊下等				53	15.1%
合計					350	
◎社会福祉協議会 (複合施設に含める)						
番号	室名	属性	面積 (㎡)	数 (室)	合計面積 (㎡)	備考
	事務室		140	1	96	
	ミーティングルーム		12	1	12	
	相談室		7	2	14	
	職員ロッカー		8	1	8	
	倉庫		10	1	10	
合計					140	

◎追加想定諸室一覧 (太字は民間誘導・民間整備の可能性を図る)

番号	室名	属性	面積 (㎡)	数 (室)	合計面積 (㎡)	備考
1	コミュニティスペース	共通	200	1	200	住民要望
2	コワーキングスペース	共通	50	1	50	イベントスペース含む、カフェ併設など ワークスペース
3	事務室	共通	50	1	50	打合せスペース等
4	倉庫・用品庫	共通	70	1	70	事務、作業面積不足の可能性
想定不足面積					370	

■藤久保小学校 諸室諸元（案）【建替後】

延床面積：6,000㎡

番号	室名	専有部面積A [主要室等] (㎡)	専有部面積B [附属室等] (㎡)	共用部面積A [機械室・WC等] (㎡)	共用部面積B [廊下等] (㎡)	備考
1	普通教室（18室）	1,152				64㎡/室
2	予備教室（6室）	384				64㎡/室
3	特別支援関連教室	192				
4	理科室	96				
5	理科準備室	32				
6	家庭科室	96				
7	家庭科準備室	32				
8	図工室	96				
9	図工準備室	32				
10	音楽室	96				
11	音楽準備室	32				
12	コンピューター室	96				
13	コンピューター準備室	32				
14	生活科室	64				
15	図書室	128				
16	教育相談室	32				
17	小人数教室（6室）	192				32㎡/室
18	会議室		64			
19	教材資料室		64			
20	職員用更衣室（2室）		64			32㎡/室
21	事務室		32			
22	用務員室		32			
23	印刷室		32			
24	放送室		32			
25	保健室		64			
26	職員室		160			
27	校長室		32			
28	給食室		64			受入のみの想定
29	配膳室（3室）		45			15㎡/室
30	備蓄倉庫		32			
31	児童会室		32			
32	PTA室		32			
33	児童用トイレ（6箇所）			384		男女64㎡/箇所
34	職員用トイレ			64		男女
35	昇降口				192	
36	廊下 階段 EV				1795	
合計		2,784	781	448	1,987	
面積比率		0.464	0.130	0.075	0.331	
専有共用比		0.594		0.406		

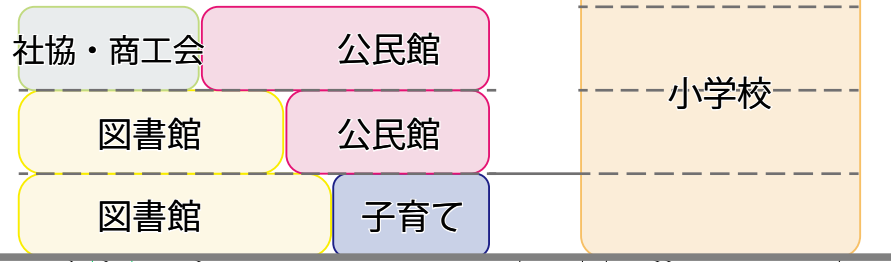
■藤久保小学校体育館 諸室諸元（案）【建替後】

延床面積：1,000㎡

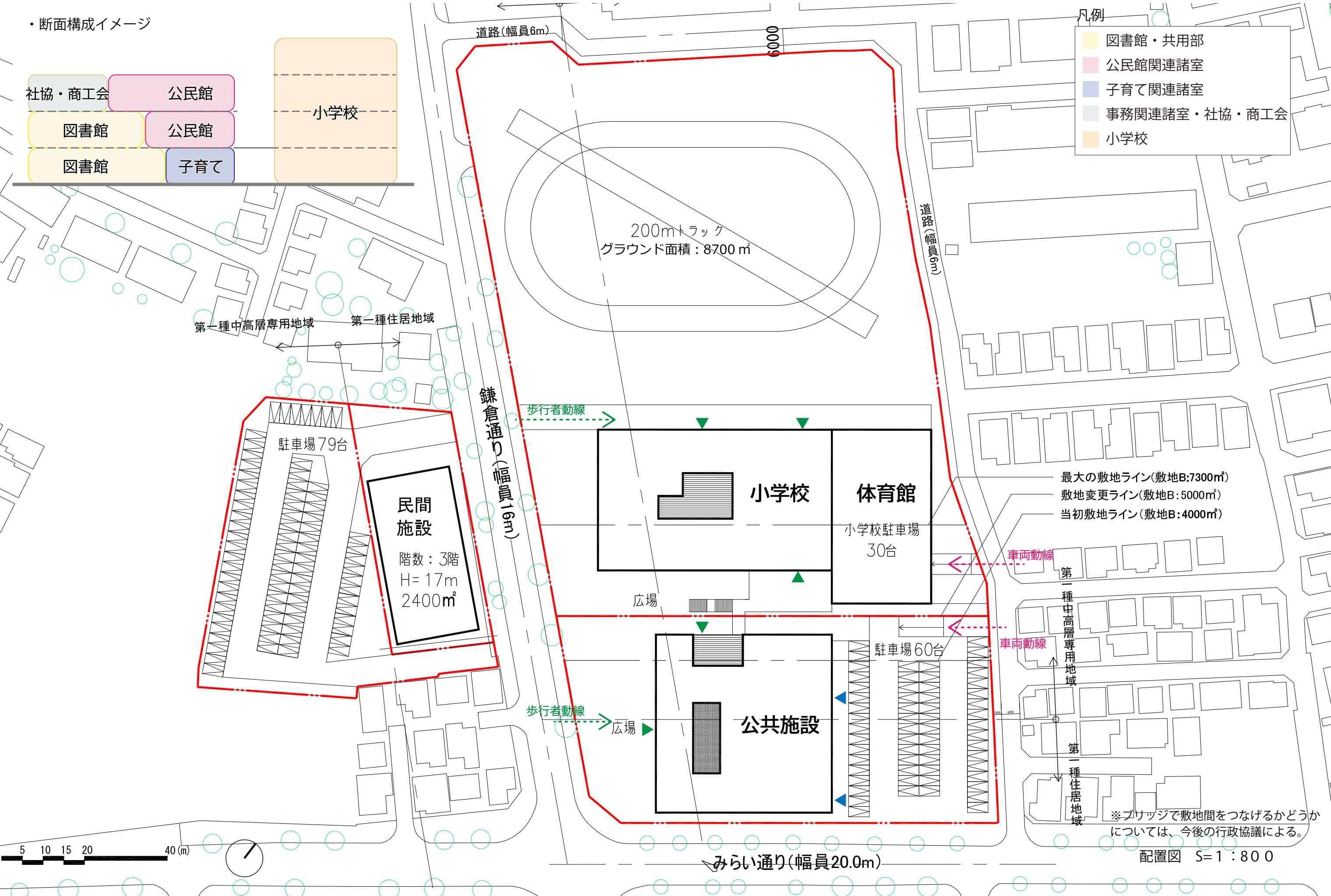
番号	室名	専有部面積A [主要室等] (㎡)	専有部面積B [附属室等] (㎡)	共用部面積A [機械室・WC等] (㎡)	共用部面積B [廊下等] (㎡)	備考
1	アリーナ	720				
2	ステージ	100				
3	器具庫		45			
4	更衣室		45			男女
5	控室		45			
6	廊下 階段				45	
合計		820	135	0	45	
面積比率		0.820	0.135	0.000	0.045	
専有共用比		0.955		0.045		

配置検討Ⅲ案 平面モデル検討

・断面構成イメージ



- 凡例
- 図書館・共用部
 - 公民館関連諸室
 - 子育て関連諸室
 - 事務関連諸室・社協・商工会
 - 小学校



最大の敷地ライン(敷地B:7300㎡)
 敷地変更ライン(敷地B:5000㎡)
 当初敷地ライン(敷地B:4000㎡)

第一種中高層専用地域
 第一種住居地域

※ブリッジで敷地間をつなげるかどうかについては、今後の行政協議による。

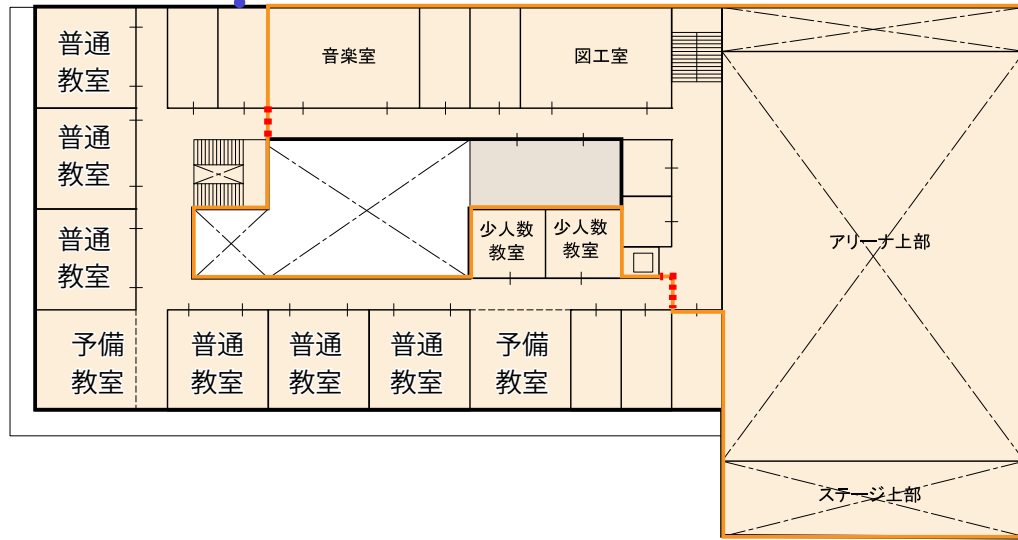
配置図 S=1:800

配置検討Ⅲ案 平面モデル検討

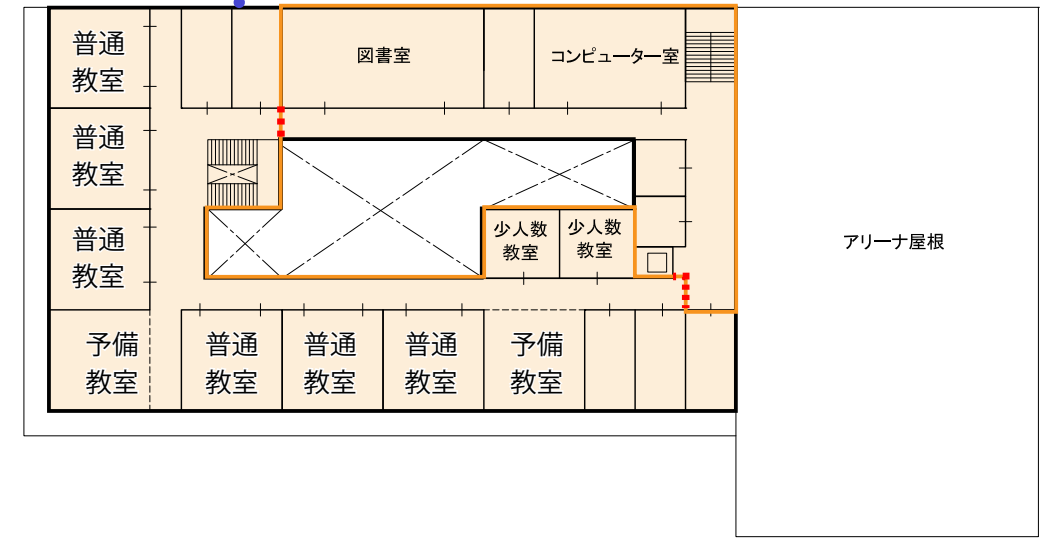
凡例

- 図書館・共用部
- 公民館関連諸室
- 子育て関連諸室
- 事務関連諸室・社協・商工会
- 小学校

.....で管理区画することで
の範囲を一般開放することが可能。
 ※各階ごとの開放も可能

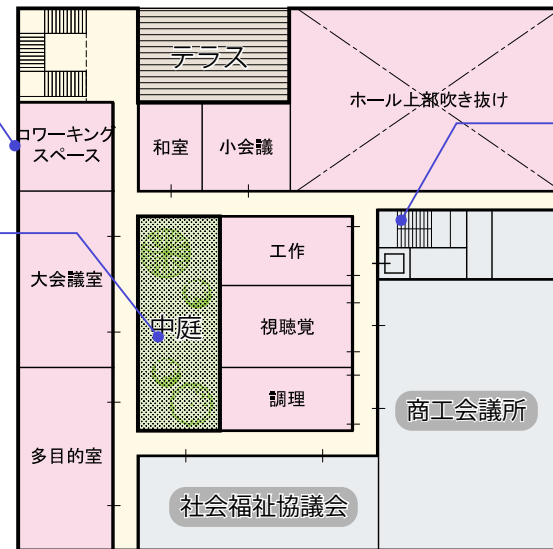


.....で管理区画することで
の範囲を一般開放することが可能。
 ※各階ごとの開放も可能

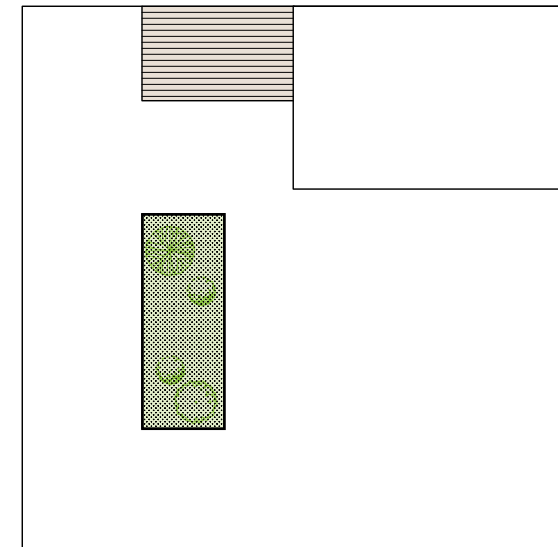


公民館関連諸室を1～2Fに配置することも今後検討

中廊下形式の諸室配置の採光面に配慮した中庭



商工会、社協利用者は、公共施設閉館時には、管理用階段での昇降が可能
 ※商工会、社協利用者と公共施設を区画する配置も可能



3階平面図 S=1:600

4階平面図 S=1:600